山都町立潤徳小学校　学校だより

狭霧（さぎり）の朝

令和４年１１月２５日（金）　第４４号
校　長　池部　聖吾智（みわとも）

潤徳小HP
QRｺｰﾄﾞ

東西「潤徳小」コラボ　その一

ここでは、昨日付のＨＰで触れていなかった部分を中心に述べます。左の写真は、（日野）六年生（担任の先生）と画面越しにジャンケンをしているシーンです。六年担任の先生の中に、日本代表シャツ（旧）を着た方がおられて、一目で「昨夜、サッカーワールドカップを観てた」とわかりました。本校からは元サッカー少年・立山先生がフランス（ＡＬＴアレクシー先生の母国）代表シャツで対抗（笑）しました。

午後は、（日野）六年生の合唱・合奏を鑑賞させていただきました。動画が始まるやいなや子どもたちは斉藤校長先生の姿を見つけました（笑）。演奏終了後は、子どもたちから「すごい」「迫力がある」などの感想が出ました。こちらの画像を斉藤校長先生に送ると、演奏を終えたばかりの六年生に見せられ、喜んでいたとの事です。

学力調査を「学習指導の改善を促すメッセージ」ととらえ・・

来週１・２日に、３年生以上を対象に「県学力・学習状況調査」を実施します。「３年生の時期から学力の差が顕著となる」とされる９歳から、子どもの実態をきめ細かに把握し、できるだけ早い段階から苦手問題や課題に対して、個に応じた指導を充実させるためとされています。今回の学力調査を機会に、この２週間を学力向上期間として学習の定着をはかる時間を数時間設定し、校長・教頭を含む全職員で指導にあたっています。この取組は、単に「問題に慣れる」事だけが目的ではありません。昨日、３年生の指導に入りましたが、子どもが「良問」に取り組む中で弱点が明らかになり、どんな指導が必要かを考えてみました。調査問題が私たちの指導改善を促すメッセージを送ってくれているのです。

潤徳抄

２２日付本校ＨＰにも掲載したが、グータッチに挑戦してみた。（写真からバスに載っている中学生も様子を見ているのが見える）▼グータッチ開始前に、いつも一番に登校してくる集団に聞いてみた。「昨日の学校だよりは読んだ？今から僕は何をしようとしているでしょう？」「・・・」どうやら読んでない。説明して開始した。▼次の登校集団（二人）に聞くと「お母さんに聞きました。ハイタッチですか？」子どもが読んでいなくても、保護者の方が読んで子どもに伝えていたのだ。スバラシイ！▼この学校だよりは、保護者向けだけに出しているのではナイ。地域・子どもたちに向けて、先週からは、東京・潤徳小の保護者向けにも広がった。潤徳小のみんな、ぜひ読んでね！